



社会福祉法人 中越福祉会 **みのわの里 工房ゆきわり**
完成内覧会

日時 12月8日(金) 10:00~12:00



令和6年1月1日に障害福祉サービス施設（生活介護・就労継続支援B型）の『みのわの里工房ゆきわり』が開所する運びとなりました。これも地域の皆様のご理解、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

完成内覧会を開催いたしますので、ぜひこの機会に当施設を地域の皆様にご覧いただけたらと思います。

建物をZEB化し太陽光発電パネル導入により省エネ、CO2排出量を削減、快適性の向上、さらに災害等の非常時において電源を確保し避難場所として活用できる場所となっておりますので、ぜひ体感してもらいSDGsに特化した構造を知っていただけたらと思います。

当日、施設案内・施設説明をご希望の方は、①10:00 ②11:00に行きますので、当日受付にてお申し出下さい。

場所『長岡市小島谷3272番2』

こちらからどうぞ



〈問い合わせ先〉

社会福祉法人 中越福祉会

みのわの里 工房ゆきわり

長岡市小島谷3500-7

担当：長谷川 TEL：0258-74-3663

ZEB事業紹介図

ZEBコンセプト(パッシブ技術)

- 断熱性能を上げるため、床を上げて二重床とし、新たに断熱材を敷いて冬の冷気に配慮しつつ省エネを図る
- 共住性を考え、風除室の室内側のサッシもLow-E複層ガラスに改修して室内の空調負荷を軽減する
- 屋根に遮熱塗料を施し、太陽光パネルと併せて遮熱効果を上げ、夏期の空調負荷を軽減する

①断熱材

- ・天井裏:グラスウール t=100
- ・外壁:グラスウール t=100
- ・床下: 押出法がリフレフォーム保温板3種 t=30

②Low-E複層ガラス

- ・アタッチメント付きLow-E複層ガラス(既存開口部) 8か所
- ・Low-E複層ガラス(新規開口部) 3か所

ZEBコンセプト(アクティブ技術)

○高性能省エネ機器の導入により消費エネルギーを極力減らした上に太陽光発電システムを導入することにより、**Nearly ZEB** を達成した。

③高性能空調設備

- ・高性能パッケージエアコン 4セット
- 冷房能力 7.1kW 冷暖平均COP 4.72
- ・ルームエアコン
- 冷房能力 2.8kW 冷房COP 5.09 1セット
- 冷房能力 2.5kW 冷房COP 5.00 2セット
- 冷房能力 2.2kW 冷房COP 5.18 1セット

④省エネ型第一種換気設備

- ・天井埋込型全熱交換器 3台
- 自動換気切替機能、
- 余熱時外気取入停止機能、
- CO2センサー制御
- ・天井カセット形(小型全熱交換器) 4台
- ・DCブラシレスモーター換気扇 10台

⑤太陽光発電+蓄電池

- ・太陽光発電モジュール
- 240W × 26枚 = 6.24 kW
- ・PCS 5.5kW
- ・蓄電池 5.6 kWh

Nearly ZEB



空き家(既存ストック)の利活用

- 空き家店舗を改修し、就労支援を行う障害福祉サービスの事業所に更新する事業
- 空き店舗の利活用を行うことにより、建物の解体をせず廃棄物の発生を抑制
→既存ストックの良質化で事業活動中に排出されるCO2の排出量も抑制
- 空き店舗を利活用することで地域の景観や防犯にも寄与
→町の活性化、地域交流にもつながることを期待
- 社会福祉法人の中でも、高齢者ではなく障害を持った方(利用者)の業務スペース
→ニッチな業態であり、リーディング・オーナーとして新たなビジネスモデルを形成
- 法人としての企業価値向上
→ES(法人の社員)だけでなくCS(利用者)の施設満足度の向上に繋がる

みのわの里工房ゆきわり



完成予想パース



改修前外観